



蒲郡文化

No.233

蒲郡市栄町 3 番 30 号

蒲郡市文化協会

TEL・FAX(0533)68-5509

URL <http://www.gamagorishibunkyo.jp>

E-mail g.bunka@lion.ocn.ne.jp

古の音色に魅せられて …唐田友裕…

「チェンバロ」という楽器をご存知ですか。バロック時代と呼ばれる16～18世紀頃のヨーロッパにおいて、パイプオルガンに並ぶ鍵盤楽器の花形でした。ヴァイオリンやギターほど、馴染みのないこの楽器を作る「チェンバロ製作者」は現在、日本に約15人居ます。私は2018年により良い環境を求めて蒲郡市竹谷町に工房を移し、チェンバロのオーダー製作、調律、修理の仕事をしています。多くの物作り業界と同様、職人の高齢化が進み60代以上が10人、それ以下が5人程で、私は最若手として日々仕事に励んでおります。

ヘンデルやバッハなど、バロック時代の有名な作曲家達が普段演奏していたのはチェンバロでした。皆様ご存知の「ピアノ」は、もともとチェンバロを改造して発明されたものです。弦を叩いて音を出す仕組みのピアノとは異なり、弦を「弾いて」音を出すチェンバロはギターや箏のような音がします。しかしピアノの発明・普及につれてチェンバロは次第に姿を消していき、18世紀末にはほとんど使われなくなりました。そしてどの曲もピアノで弾くようになり、ついにはその曲がチェンバロの曲だったことも忘れられるようになっていきました。約100年経った19世紀末に、「昔の人はどんな音を聴いていたのだろう」という興味から現代に復活することとなりました。

製作にあたって、まずよく乾燥させた板を、ヨーロッパの楽器博物館から取り寄せた図面を参考に切り、膠で接着して本体ができます。貼り合わせた板を細長く切り、鍵盤を作ります。本体に弦を張り、弦と同じ数の部品を作ります。塗装と金箔装飾、時には画家さんに依頼して絵の装飾を施し、最終調整をしてお届けをします。このように製作の流れを大まかに書くと数行ですが、ほとんどの作業を1人

で行なっているため、1台完成するのに半年から1年かかります。



で行なっているため、1台完成するのに半年から1年かかります。材料は主に木材、軟鉄や真鍮といった金属、牛や兎の膠（にかわ）・牛骨・羊毛・猪毛・鳥の羽など動物系素材といった伝統的な材料を研究して使用することで、当時の音色の楽器を作ることを目指しています。バロック時代というのは日本では江戸時代にあたり、電気やガスもない時代に当然、プラスチックやボンドは発明されていなかったのです。

チェンバロを作ったり、その当時の音楽を聴いたりすることは、蒸気機関車に乗って旅をする感覚に似ています。電車が普及して廃れ、観光用として復活した蒸気機関車は、後から発明された電車ほど速くなく、空調もなく、便利で快適な乗り物では全くありません。チェンバロも同様です。しかし、一度廃れてしまったことで逆に珍しくなり、鋳物の圧倒感や噴き出す蒸気音、ゆっくり流れていく車窓からの景色を見聞きすると、それ自体の独特な魅力と今まで見落としていた何かに気付く瞬間があります。



これまで名古屋など東海地方の方はもちろん、関東や関西、ロンドンで知り合ったイギリス人まで、多くの音楽関係者が工房を訪ねてくれました。その際に竹島や三ヶ根山、魚料理店など蒲郡ならではの場所にお連れすると、とても喜んでくれます。

これからも美しい蒲郡の風景と共にチェンバロとバロック音楽の素晴らしさを伝えていきたいと考えています。

チェンバロ製作者 唐田友裕

令和6年度 文協被表彰者紹介

4月20日の総会において3名の方が、表彰されました。

《功労賞》



小野田 よし江【邦楽部会】

【略歴】

'94年 文協入会
'05～現在 幹事
'10年 上海万博出演
'13～15年 日本民謡協会 2位入賞

《功労賞》



横田 英夫【写真部会】

【略歴】

'73年 文協入会
'85～'94年 幹事
'95～'06年 理事
'07～現在 ポスター委員

《功労賞》



市川 美智子【俳句部会】

【略歴】

'02年 文協入会
'06～'22年 文化協会勤務
俳句結社「三河」「伊吹嶺」
主要同人

総

会



鈴木市長



今枝文部科学副大臣



喚田県議会議員

4月20日(土)午後2時より、市民会館東ホールにて本人出席85名で開催されました。

今年度は、蒲郡市制70周年という事で午前中は記念式典があり、30分遅い開始となりましたが、多くの来賓の出席をいただき行われました。

また、三味線あんの会によるアトラクションで「ひなぶり三番叟」「桃太郎」「尾鷲節」の3曲が演奏されました。



令和5年度事業報告および収支決算

- 春の文協まつり：期間4月29日～5月28日、部会行事開催延日数20日、協賛行事1日、参加者983名
- 市民文化祭：期間11月3日～11月23日、部会行事開催延日数26日、参加者1,312名
- 文化財めぐり：11月15日 静岡県「どうする家康ゆかりの静岡を訪ねる」参加者50名、バス2台
- 歌・句集「楠若葉42」令和5年度版、11月1日発行 短歌51名、俳句104名、川柳13名寄稿
(浦添市文化協会 短歌6名、俳句4名寄稿)
- 文協講座：3講座、開催延日数8日、受講者32名
- 機関紙発行：蒲郡文化228号から231号まで4回発行
- 市民病院ギャラリー展示：9月、3月の2回入替 短歌・俳句・絵画・水墨画・書道・写真・工芸部会が出品
- 市民会館ギャラリー展示：書道部会（7月度）、写真部会（9月度）、県文連美術展入賞作品（11月度）、工芸部会（2月度）
- 文化事業：2月18日「紺野美沙子の朗読座 源氏物語～紫のゆかりの物語～」市民会館大ホール 入場者905人
- 月例茶会：2回中止（12、3月）、4、6、7、9、10、2月は三興庵で開催
- 総会4月22日出席会員128名。役員会4回、運営委員会4回、役員・運営委員合同会1回、編集委員会・ポスター委員会・特別委員会等必要に応じ随時開催

【収入の部】

【支出の部】

項 目	収入額（円）	説 明	項 目	支出額（円）	説 明
繰 入 金	655,211	前年度繰越金、積立金	会 議 費	112,733	総会費
会 費	1,911,200	正会員 1,000円×1,143名 18歳未満 300円× 94名 特別会員 5,000円× 148口	事 務 費	2,472,767	事務局費、旅費、通信連絡費
事業収入	1,863,482	講座・文化財めぐり参加費、 楠若葉投稿料、県美術展出品料、 文化事業入場料	事業費	4,631,052	機関紙発行、文協まつり、 文協講座、市民文化祭、 県文連事業、文化事業等
補助金	1,360,000	蒲郡市	予 備 費	0	
負担金	1,500,000	市民文化祭	積 立 金	100,000	職員退職金、県芸能大会等
雑収入	80,011	利息、コピー代等	繰 越 金	53,352	次年度へ繰越金
収入合計	7,369,904		支出合計	7,369,904	

令和6年度事業計画および収支予算

- 総会 ○春の文協まつり ○月例茶会 ○文協講座 ○市民文化祭 ○文化事業
- 機関紙「蒲郡文化」4回発行 ○市民病院ギャラリー展示入替 ○市民会館ギャラリー展示

【収入の部】

【支出の部】

項 目	収入額（円）	説 明	項 目	支出額（円）	説 明
繰 入 金	93,352	前年度繰越金、積立金	会 議 費	105,000	総会費、その他会議費
会 費	1,944,200	正会員 1,000円×1,084名 18歳未満 300円× 84名 特別会員 5,000円× 167口	事 務 費	2,025,000	事務局費、旅費、通信連絡費、 慶弔費
事業収入	1,295,000	講座・文化財めぐり参加費、 楠若葉投稿料、県美術展出品料、 文化事業入場料等	事業費	4,128,000	機関紙発行、文協まつり、 文協講座、市民文化祭、 県文連事業、文化事業等
補助金	1,400,000	蒲郡市	予 備 費	20,000	
負担金	1,500,000	市民文化祭	積 立 金	40,000	職員退職金
雑収入	85,448	利息、コピー等			
収入合計	6,318,000		支出合計	6,318,000	

学芸員のつぶやき(2)

「むかし」はいつ？

蒲郡市博物館では、小学校の社会科の授業の中で活用していただけるように、児童の方に博物館に見学に来てもらい解説をする「博物館見学」と、学芸員が直接学校に出向いてお話しをする「出張講座」を行っています。出張講座では、「むかしの道具」「土器をさわってみよう」「蒲郡の戦国時代」と3つの講座を用意しており、学校からのご依頼を受け、授業内容に合わせて実施しています。

そこで、最近考える（悩む）ことがあります。それは、子どもたちが考える「むかし」がいつ頃を想定しているか、です。「むかしの道具」で学校を訪れた時、授業の最初によく「みんなのおじいちゃん、おばあちゃんは何歳ですか？」という質問をします。すると、数年前から五十代で手を挙げる子がちらほら出てくるように。子どもたちの祖父母に、団塊ジュニアの世代が

含まれ始めていることを知りました。

講座では、「むかし」を昭和二～三〇年代に設定。黒電話、湯たんぽ、蝇帳などを持ち込み、実際に触ってもらいながら、何に使われていたかを質問したり、タライと洗濯板でぞうきんを洗う体験などを行います。楽しそうなお子たちを見ながら「五十代の子供時代は1970年代後半から80年代。冷蔵庫や洗濯機なんて当たり前、スーパーカーブーム・アイドル全盛・テレビゲーム…。」こうした資料も講座で必要になるかも…。でも授業でゲームはまずいか」などについて考えてしまいます。



を質問したり、タライと洗濯板でぞうきんを洗う体験などを行います。楽しそうなお子たちを見ながら「五十代の子供時代は1970年代後半から80年代。冷蔵庫や洗濯機なんて当たり前、スーパーカーブーム・アイドル全盛・テレビゲーム…。」こうした資料も講座で必要になるかも…。でも授業でゲームはまずいか」などについて考えてしまいます。

困みに広辞苑の「むかし」は「①長い年月を隔てる過去。いにしえ。②現在とは状況がまるで違う過去の時」だそうです。

みなさんの「むかし」はいつですか？

● ● ● 会 員 ピ ア ザ ● ● ●

大正琴・体操コラボ発表会

市民会館東ホール 3月23日



今年は大正琴（蒲郡さざなみ会&JA）と体操（元気もりもり蒲郡）がコラボして行い、最後は観客も一緒に「これから音頭」を踊りました。



五葉会書道展

市民会館東ホール

3月30日・31日に開催され、390人の参観者がありました。NHK大河ドラマに関連して、紫式部や清少納言にちなんだ作品が出品されていたり、抹茶の接待もありました。



月例茶会

表千家中野社中 三興庵

4月14日に開催され、89人の来客がありました。4月という事で、旅簞笥（而妙斎好み）を使ってお席で、みなさん和やかにお茶を楽しんでいました。



春の文協まつり

博物館ギャラリー会場



写真展

5月10日～12日

出品者 43名

出品点数 62点

今年は例年より10点ほど出品点数が多く、展示壁を増やした為、全体の見栄えが良い展示となった。

水墨画展

5月17日～19日

出品者 34名

出品点数 60点

墨一色が24点、彩色されたものが36点であった。

体験コーナーは何回か続けてきたおかげで、参加者も33人と増えてきた。



絵画展

5月24日～26日

出品者 24名

出品点数 41点

初出品の方が2名いた。

水彩、パステル、油彩、日本画、テンペラと多種多様で良かった。



第三十九回

蒲郡俊成短歌大会

四月二十九日(祝) 中ホール

選者賞 栗木京子選

俵 朝子

草花の写真を送り送らるる

スマホは友と我との吊り橋

入選

中村八重子

吹き抜けのロビーに仰ぐベンジャミン

風を忘れき雨を忘れき

入選

中村 文子

夫は今鳴門海峡を進みをり

ライブカメラに白き帆映る

奨励賞

稲吉 友江

富山より行商に來し薬屋の

行李懐かし雪降る頃か

奨励賞

藤田 隆子

葬送に流る「蒲中応援歌」

亡夫の作曲ころのふるさと

文協会員の掲載

(詳細はホームページをご覧ください)

芸能発表会 中ホール

5月12日



大正琴



雅楽



詩吟



クラシックバレエ



相撲甚句

今年は、大正琴から始まりフラダンス、民謡、吟剣詩舞、舞踊、三味線、クラシックバレエ、相撲甚句、雅楽とバラエティーに富んだ発表会でした。

皆さん、半年の練習成果の発表ということで、素晴らしい舞台でしたが、観客が少ないのが残念でした。是非皆さん、舞台を見にいらしてください。



フラダンス



民謡



詩吟



三味線

令和六年度

春の文協まつり

俳句大会（当日句の部）

五月十四日 大会議室

蒲郡市長賞

田蛙や三河訛の出る昼餉

鬼頭 幸子

蒲郡市議会議長賞

シェフになる夢抱く子や夏の雲

廣中みなみ

蒲郡市教育委員会賞

若葉風路地まで通る保母の声

小田かず子

蒲郡市文化協会賞

農小屋に乾く田下駄や峡の晴

渡辺みつ子

佳作

古き家は母居たままに鉄線花

西浦 良子

若葉風入れて乗り込むローカル線

市川美智子

走り根で爪とぐ猫や椎の花

牧野 一古

日の暮れてふたたび匂ふ花蜜柑

立川 美子

浜風に際立つ白さ麻暖簾

金田 満子

夏蝶の影の加はる砂遊び

鬼頭 幸子

まつり

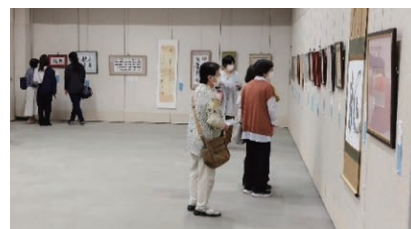
市民会館会場



工芸

出品者 50名
出品点数 62点

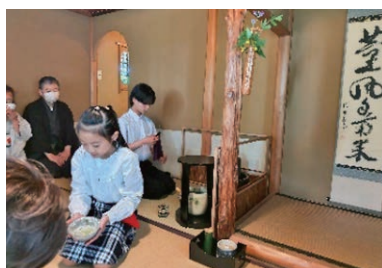
書道・工芸展 東ホール 5月10日～12日



書道

出品者 83名
出品点数 103点

書道は、2点出す人が増えているが、工芸も含めて作品が小さくなってきているようです。



ふれあい茶会 5月12日



三興庵 裏千家

大会議室 表千家

三興庵では、コロナ感染症が5類になったこともあり、つくばいと待合腰掛も使用されての、茶席となりました。当日券も76枚売れたようです。こういう機会に、皆さんが気楽にお茶を飲みにきてもらえたらと思います。



水石展 中会議室 5月18・19日

出品者 15名
出品点数 27点



華道展 東ホール 5月18・19日

出品者 50名
出品点数 50点



作品と作品の間を少し多く取ったようで、見やすくなったかと思います。お茶の接待もあり、多くの人が作品に見入っていました。

菊花研究会

5月25日には、菊花部会の人達によって11月の市民文化祭に向けての菊花の苗が配布されました。

お知らせ

文化財めぐり参加者募集 11月20日(水)

【行 先】 滋賀県石山寺、近江神宮で検討中

【参加費】 10,000円の予定
(拝観料・昼食代含む)

募集要項等の詳細は次号にてお知らせします。

歌・句集「楠若葉43」投稿募集

【募集内容】 短歌・俳句・川柳

【投稿規定】 1人5首または5句

【投稿料】 500円(1冊配本)

【締 切】 7月24日(水)

投稿料(500円)を添えて文協事務局へ

※申し込みはいずれも文協事務局

〒443-0035 蒲郡市栄町3-30 蒲郡市文化協会

電話・FAX 68-5509

お悔やみ申し上げます

顧問の林正夫様が5月26日にご逝去されました。

ご冥福をお祈り申し上げます。

市民会館の催し物 (問合せ TEL68-5509)

第58回碩山書院一門展	9月14日(土)・15日(日)
月例茶会 席主:鈴木 宗和(裏千家)	9月22日(日)
愛知県民茶会 蒲郡市席主:板倉宗真 平井宗昌	10月13日(日)
図書館の催し物 (問合せ TEL69-3706) 特別図書整理休館 9月24日(火)~9月30日(月)	
大橋裕之「音楽」原画展	7月15日(月・祝)~9月1日(日)
じどうしつdeブックトーク読書感想文におすすめの本 紹介します!!	7月20日(土)・7月21日(日)
読書感想文おたすけルーム	7月27日(土)午後・7月28日(日)午前
ボードゲームで遊ぼう!	8月 4日(日)・10月6日(日)午後1時~3時30分
英文多読ひろば	8月11日(日)・9月8日(日)午後1時30分~3時
交通安全ポスター展	9月 7日(土)~9月23日(月・祝)
いわむらかずお14ひきシリーズ40周年記念展示	10月 1日(火)~10月30日(水)
英文多読講座	10月13日(日)午後1時30分~3時
図書館文学講座(蒲信本店 コミュニティホール)	10月14日(月・祝) 午後1時30分~3時

博物館の催し物 (問合せ TEL68-1881)

愛知やきものヒストリー スタンプラリー	7月13日(土)~9月8日(日)
企画展「がまごおり山ものがたり~信仰と観光と~」	7月20日(土)~9月1日(日)
なつかしのオモチャコーナー&夏休みこども工作スペース	7月20日(土)~9月1日(日)
版木で昔の教科書をつくろう	8月21日(水)~25日(日)
S L写真とミニチュア機関車展	9月14日(土)~9月16日(月・祝)
博物館で「さわってみよう!」(考古編)	9月28日(土)
博物館で「さわってみよう!」(文献編)	10月 5日(土)
プラレールとお話し会	10月14日(月・祝)